

ドル円、111 円台前半まで反落

GLOBAL MARKETS RESEARCH

アナリスト 平松 誠基

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 3(2021)年 10 月 1 日

前営業日の市況

ドル円は 111.93 で寄りついた後、東京時間は 112 円ちょうど手前で上値重く推移した。欧州時間には昨年 2 月以来の高値 112.08 まで上昇。その後米国時間は、米新規失業保険申請件数の増加（悪化）に加え、予算をめぐる米議会の膠着が懸念されるなか、米主要株価指数が下落。また、パウエル FRB 議長が議会証言で将来の利上げには慎重な姿勢であることを繰り返したことも後押しとなり、米長期金利の低下とともにドル円も下落した。取引時間終盤にかけては、米議会上下両院が 10 月 1 日からの新年度のつなぎ予算案を可決し、政府機関の一部閉鎖が回避される見通しとなったが、結局、ドル円は安値 111.24 まで下落し、そのまま安値圏で引けた。

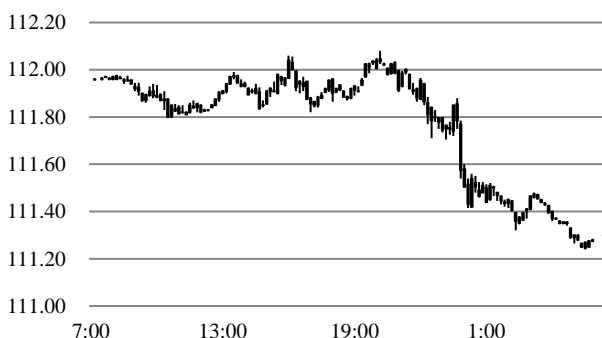
本日のポイント

本日は米 ISM 製造業景気指数や PCE デフレーターに注目。両指標が予想を上振れた場合、米金融政策の正常化観測を強めよう。もっとも、2022 年末までの米利上げ織り込みは 1.0 回と、すでにある程度織り込みが進んでおり、むしろ、米金利の上昇を嫌気した米主要株価が続落に注意したい。リスク回避色が強まれば円も買われ、ドル円の続落を招く可能性もあろう。一方、両指標が予想を下振れた場合、ドル円は 110 円台まで下落しそうだ。（平松）

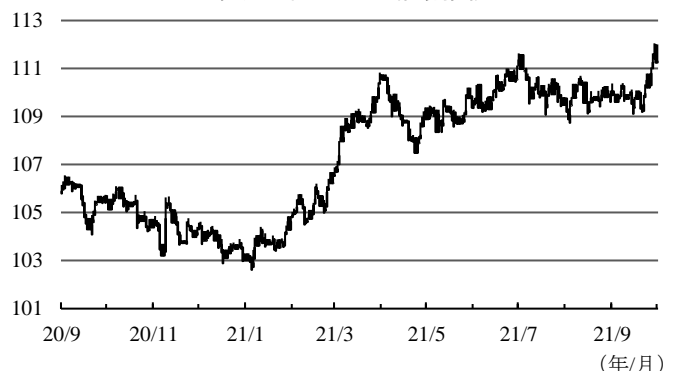
本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
110.80~111.80	1.1540~1.1640	128.30~129.50

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	111.93	112.08	111.24	111.28
EUR/USD	1.1601	1.1609	1.1563	1.1578
EUR/JPY	129.84	129.94	128.82	128.84
GBP/USD	1.3426	1.3516	1.3417	1.3476

	終値	(前日比)
日経平均	29,452.66	- 91.63
ユーロストック 50	4,048.08	- 32.14
FTSE100	7,086.42	- 21.74
ダウ工業	33,843.92	- 546.80
ナスダック	14,448.58	- 63.86
上海総合指数	3,568.17	+ 31.87
CRB 商品指数	228.92	+ 1.77
WTI 原油先物	75.03	+ 0.20
金先物	1,757.00	+ 34.10
VIX 指数	23.14	+ 0.58

※OPEN は日本時間午前 9 時、CLOSE は日本時間翌日午前 7 時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前 6 時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:50	日	鉱工業生産(前月比、8月速報)	▲0.5%	▲3.2%
10:00	中	製造業 PMI(9月)	50.0	49.6
10:45	中	マークイット製造業 PMI(9月)	49.5	50.0
14:00	日	住宅着工戸数(8月・万戸)	84.4	85.5
18:00	ユ	失業率(8月)	7.5%	7.5%
21:00	独	消費者物価指数(前年比、9月速報)	4.2%	4.1%
21:30	米	GDP(前期比年率、2Q 確定)	6.6%	6.7%
21:30	米	新規失業保険申請件数(9/25・万件)	33.0	36.2
22:45	米	シカゴ購買部協会景気指数(9月)	65.0	64.7

時刻	地域	イベント
16:10	日	黒田日銀総裁挨拶(全国証券大会)
23:00	米	ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁討論会
23:00	米	パウエル FRB 議長 / イエレン財務長官 下院議会証言
0:30	米	フィラデルフィア連銀ハーカー総裁討論会
1:30	米	シカゴ連銀エバンス総裁討論会
2:05	米	セントルイス連銀ブロード総裁挨拶

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.123%	-0.003%	0.072%	-0.006%
独国債	-0.689%	-0.001%	-0.199%	0.014%
米国債	0.277%	-0.014%	1.488%	-0.030%
英国債	0.410%	0.005%	1.022%	0.031%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.049%	- 0.024%
ユーロ円金利先物	100.065 p	+ 0.000 p
円-LIBOR6 ヵ月	-0.04350%	+ 0.00067%
円-TIBOR6 ヵ月	0.12636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.08%	+ 0.00%
米国 TB3 ヵ月	0.0330%	+ 0.0026%
USD-LIBOR6 ヵ月	0.15850%	+ 0.00112%
EURIBOR6 ヵ月	-0.52800%	- 0.00500%
GBP-LIBOR6 ヵ月	0.17463%	+ 0.01725%

※「米国 FF Rate」のみ as of 9月29日

(出所) 為替のデータは弊行 4 本値、その他のデータは Bloomberg

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:30	日	完全失業率(8月)	2.9%	2.8%
8:50	日	日銀短観 大企業製造業業況 DI(3Q)	13	14
18:00	ユ	CPI(前年比、9月)	3.3%	3.0%
18:00	ユ	CPI(コア、前年比、9月速報)	1.9%	1.6%
21:30	米	個人所得(前月比、8月)	0.2%	1.1%
21:30	米	個人支出(前月比、8月)	0.7%	0.3%
21:30	米	PCE デフレーター(前年比、8月)	4.2%	4.2%
23:00	米	ISM 製造業景気指数(9月)	59.5	59.9
23:00	米	建設支出(前月比、8月)	0.3%	0.3%

時刻	地域	イベント
	中	国慶節(~7日)
8:50	日	日銀金融政策決定会合主な意見(9/21, 22分)
0:00	米	フィラデルフィア連銀ハーカー総裁討論会
0:30	ユ	シュナーベル ECB 専務理事講演
2:00	米	クリーブランド連銀メスター総裁討論会

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ
シニアアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店 のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 1 号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。